

第1学年 美術科 1年間の学習と評価について

春日部市立豊春中学校

1. 学習目標

- 【デザイン】対象や事象について深く考え、そこから連想される形や色彩などを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現することができる。
- 【工芸】粘土を用いて表現する活動を通して、伝える・使うなどの目的や構造・美しさなどを考えて主題を生み出し、表現の構想を練ることができる。
- 【絵画】対象や事象をよく見つめ、形や色彩の特徴や美しさなどをとらえ、正確に根気強く描き込み、心豊かに表現することができる。
- 【鑑賞】美術作品などの見方や感じ方を広げる活動を通して、作品の創造的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えることができる。

2. 年間の授業計画と学習のねらい

学年	学習内容	学習のねらい
1 学期	《デザイン》 ① レタリング ② 色面構成 (ことばの色 ことばの形)	<ul style="list-style-type: none"> ・字体の種類やレタリングの技法を学び、デザインを行う際にレタリングを用いて表現することが出来る。 ・文字から連想されるイメージを抽象的な色や形を使って表現出来る。 ・アクリル絵の具の基本的な使い方や塗る手順を理解する。
2 学期	《工芸》 陶芸(靴で表現しよう)	<ul style="list-style-type: none"> ・想像力を働かせ、デザインを考案することが出来る。 ・道具を駆使し、自分の作りたい形を自由に作る事が出来る。 ・材料(粘土)の性質を理解して形状を考え、計画的に制作する。
3 学期	《絵画》 デッサン (手の平からあふれる思い)	<ul style="list-style-type: none"> ・デッサンの基礎を学ぶとともに、根気強く制作する姿勢を身に付ける。 ・手のポーズを通して自分の思いを伝えられるよう考える中で創造力を育む。

3. 評価の観点と方法

《美術についての知識、鑑賞・創造的表現の技能》

- ・アイデアを十分に練り、自分のイメージに基づき表現することが出来るか。
- ・根気強く丁寧に仕上げているか。
- ・様々な作品から発想のよさや表現の工夫を感じ取る事が出来るか。
- ・他者の作品と比較し、自分の作品について考えるか。

■評価の方法：①作品、②自己評価シート・鑑賞シートの記録、③レポートの内容 を中心に見ていきます。

《創造的表現に関する思考力・表現力・判断力》

- ・イメージをふくらませ、発想豊かでオリジナリティのある作品を考案することが出来るか。

■評価の方法：作品 を中心に見ていきます。

《主体的に美術についての学習に取り組む態度》

- ・ルールを守り授業に参加しているか。
- ・クロッキー帳・プリントをしっかりと記入しているか。
- ・題材を理解し、積極的に授業に参加しようとしているか。

■評価の方法：①クロッキー帳・プリントへの記入 ②作品・提出物の期限を守っているか ③忘れ物をしていないか ④ルールを守り授業に集中して取り組んでいるか を中心に見ていきます。